

第1課「あらゆる祝福の源である神をたたえよ！」

日曜日「私たちの愛の神」

「神」から全てが始まりました。神が命を与えてくださり、神がわたしを罪より贖ってくださいました。わたしが神を選んだのではなく、神がわたしを選び、限りない愛を持って導き、祝福してくださっておられます。それゆえに、今期の健康についての学びのスタートも神の愛を受けることから始まります。そこで考えて見ましょう。最近神に愛されている喜びと幸せを味わっていますか？

月曜日「恵みの神」

信仰を持たせていただいてから今日まで、なんと多くの恵みや助けを神様からいただいていたことでしょうか、思い返してみましよう。「神様(イエス様) ありがとう！」を態度で表すことが求められています。副読本『健康な心と体と霊性』15 頁にも天国に入るパスワード(合言葉)は、「イエス様、ありがとう！」とあります。神への感謝と賛美の態度こそが天国に入る鍵です。

火曜日「愛の関係」

問5の説明文一行目に「神は初めから、人間が神との特別な関係を楽しむように意図されました」とあります。わたしたちは神との関係を楽しむように造られたのです。愛を感じると心がワクワクし、幸せな思いに満たされます。わたしは以前あまり興味をもてなかったレビ記、民数記を最近読んで、神の愛を強く感じました。そうしたら、さらに聖書を読みたい気持ちが増し加わりました。あなたも神の愛で動かされることがありませんか。

水曜日「主を賛美する」

神を賛美する習慣を日々身につけていき、どのような状況の中でも賛美できるものになりたいです。イエス様は 5000 人の給食の時やラザロの墓の前で、神に賛美と感謝をささげました。19 世紀の英国人牧師ウィリアム・ロウのことばです。「あらゆる幸せと全きへの最も確実で、最短の道は何かと聞かれたなら、誰でもすべての出来事を神に感謝し、讚美する習慣を身につけることであると答えるべきである。どんな不幸と思えることも、そのことで神に感謝し、讚美するなら、それは祝福へと変えられていく・・・。」

木曜日「なすべき礼拝」

神への讚美と健康のテーマとのつながりを解説しています。神の愛と恵みが全人格に注がれていますから、神への感謝と讚美も全人格を持って表さねばなりません。すなわち、精神的、霊的のみならず身体的にも讚美と感謝を表すことが求められています。その実践が健康管理のテーマです。

神が愛の神、恵みの神であることを実感し、たえず自分のすべてをもって感謝と讚美を奉げていく生き方こそ、神が求められているものです。これからの3ヶ月間にこのテーマを個人的に取り組み、神にある生活をもっと楽しめる者となりましょう。